

お元気ですか

つかじさちの



メール便



日本共産党高知県議会活動報告

2017年12月17日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)



闇融資の教訓継承を 研修の取り組み継続

米田氏 (高新 教工録音列)

米田氏 日本学術会議が9月、原発のリスクを直視して電力供給方式を転換し、再生可能エネルギーを基幹化するよう提言した。
尾崎知事 再生可能エネルギー導入を進めることで、原発への依存度を低減していくべきだという本県の考え方と方向性は同じだ。
本県では地域の大部分で送電線への連系制約が発生するなどの課題が生じており、送電網強化や蓄電池導入への支援充実などを引き続き国に政策提言し、導入促進を図っていく。
米田氏 (2000年に表面化し、元副知事らが実刑となった) 闇融資事件の教訓の継承を。

ゆきとびいた教育を！の願い

県議会議長に
4万7千62人分提出
まじもじ教育と守る
高知県連絡会が7日、
米田議長に「ゆきとび
いた教育署名」を提出
請願の紹介議員として
県議団も同席(上野寛)
30人学級の元塾生私
学助成の拡充を求めると
ので、議会前での集会では
大田代表世話人が「声を上
げ続けることが大事」私学教組
の砂田氏も報告し「また

承を。
尾崎知事 09年度から事件の経過や反省を踏まえた研修資料を作り、職員が職位が上がるたびに受講する研修のメニューに組み込んでいる。また、意思決定のプロセスを公表するルールの徹底などに取り組んできた。今後継続し、組織として公平、公正な意思決定を行い、真の意味で適切な政策判断ができる組織づくりを進める。
米田氏 核兵器禁止条約は、高知を含む全

国の漁船などが被曝したビキニ二事件で医療的、経済的支援を求めた元船員らにとつて大きな意義を持つ。
尾崎知事 条約制定に向けた被曝者への活動に深く敬意を表する。一連の取り組みや「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)のノーベル平和賞の受賞を契機に、国民の間にも被曝者の存在と支援の必要性が再認識されたことは、元船員の方々にとつても大変心強く意義深い。

なるがも日記



今年最後のニュース
となりました。この一年も
「頑張ったぞ、ありがとう」
ございまして。
年末恒例の「我が家のろろ大
ニュース」やろろ私が胆石を摘
出、やえ佐長女が正社員料館「草
の家」のフェイスブックの担当
になる。堂々のやえ佐は、長
男が結婚♡。といったところで
す。夫も特技もいかにステイ
ジディスプレイが評価さうい
い年でした。
来年も元気に頑張りますよ！
良いお正月をお過ごし下さい。

旧陸軍歩兵第44連隊弾薬庫など 田村県教育長 現地視察を表明

年内に「文化財保護
審議会」を開催
県内に残る貴重な明治
時代の建築物、戦国遺跡
保存、活用を求めて質
問。知事、教育長ともに
専門家の意見として「県
文化財保護審議会」の検
討結果も受けて対応する
と答へ、教育長は審議の
参考に現地視察に行
くと答へ